

日本高齢者虐待防止学会 「高齢者虐待防止研究」投稿チェックリスト

本チェックリストを用いて、論文原稿が完全か否かを確認してください（確認した場合は□にチェックを入れる）。論文を送付する際に、本リストも必ず同封してください（本紙がない場合は投稿を受付できません）。

<論文の構成>

- 1. 和文・英文抄録は規定の字・語数であり、内容が本文と一致している。
- 2. キーワードの和文・英文は規定の個数であり、本文の内容からみて妥当である。
- 3. 英文は、native check もしくは専門家による校閲を受け、その証明書を添付している。
- 4. 原稿の体裁、3枚の表紙の作成方法が守られている。原稿はタイトル、本文、注、文献、図、表、写真の順序になっている。
- 5. 表紙の1枚目には、和文タイトル、原稿の種類、所属と氏名（和文と英文）（連名の場合は全員）、会員番号（連名の場合は全員）、連絡先（筆頭者のみ、和文のみ）が記されている。
- 6. 本文・注・引用文献頁には、頁番号が頁下中央部に印字されている。
- 7. 原稿字数（原著、調査報告、実践報告）は、図、表、写真、注、文献、和文・欧文抄録を含めて20,000字以内、資料は8,000字以内である。図表の字数換算に注意のこと。

<数値、記号の記載様式>

- 8. 本文の見出しに使用するナンバーは、右記の如く構成している。I > 1 > 1) > (1) > (a) > ①
- 9. 原稿中の算用数字は全て半角である。
- 10. 原稿中の括弧や句読点、特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角で統一されている。

<図・表・写真の様式>

- 11. 図、表、写真は1頁に1点を印刷し、通し番号（図1、図2、表1、表2…）が付されている。図、表のタイトルは、図は下に、表は上に記載している。
- 12. 本文右余白に図、表、写真それぞれの挿入箇所を指定している。
- 13. 図、表、写真はそのまま製版可能な水準である。

<文献記載様式>

- 14. 文献リストは著者名のアルファベット順、ついで出版年順に列記している。
- 15. 文献の共著者は3名までの表記としている。
- 16. その他、執筆要項に沿って文献リストが記載されている。

<原稿の体裁および長さ>

- 17. 原稿はA4版横書きとし、和文の場合は1頁40字×40行、英文の場合はダブルスペースで作成している。

<投稿倫理>

- 18. 既に出版された原稿、図、表、写真の一部もしくは全部を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受け、そのコピーを添付している。

<その他>

- 19. 提出する原稿は3部ある。
- 20. 誤字脱字はない。